



(お知らせ)

令和6年2月16日
統合幕僚監部

海賊対処のために派遣された水上部隊の活動状況について（令和6年1月）

1 直接護衛

- (1) 護衛回数 2回
- (2) 護衛隻数 3隻（海賊対処法に基づく護衛開始以来の累計 3,955隻、以下同）

内訳

- 日本籍船 なし（累計26隻）
- 我が国運航事業者が運航する外国籍船 0隻（累計 701隻）
（そのうち、日本人が乗船する外国籍船 0隻（累計 51隻））
- その他の外国籍船 3隻（累計 3,228隻）
（そのうち、日本人が乗船する外国籍船 0隻（累計 31隻））

※なお、上記には、海上警備行動に基づく護衛（第1回～第41回）の実績は含まれていない。

2 ゾーンディフェンス

- (1) 実施日数 18日（累計 2,690日）
- (2) 確認した商船数 198隻（累計 33,242隻）

3 事案への対処等を行った事例

1月15日、アデン湾において、米国の会社が運航するマーシャル諸島船籍の「GIBRALTAR EAGLE」が対艦弾道ミサイルによる攻撃を受けたとの情報を受け、海賊対処部隊の護衛艦「あけぼの」の艦載ヘリが当該船舶と通信を行い、海賊対処を任務とする第151連合任務群に対し現場で得た情報を提供する等の対応を実施した。



「あけぼの」飛行甲板での集合写真



ラペリング降下訓練中の「あけぼの」乗員

海賊対処のために派遣された水上部隊の護衛実績について(令和6年1月)

(別紙)

(護衛艦「あけぼの」)

護衛回数 (海賊対処行動での回数)	917回 (876回)	918回 (877回)									(合計)
護衛日時											/
開始	1月9日午後	1月15日午後									
終了	1月11日午前	1月17日午前									
護衛対象船舶数(合計)	2	1									3
日本籍船											
(タンカー)											
(コンテナ船)											
(LPG船)											
(LNG船)											
(一般貨物船)											
(専用貨物船)											
(自動車専用船)											
(旅客船)											
我が国運航事業者が 運航する外国籍船											
(タンカー)											
(コンテナ船)											
(LPG船)											
(LNG船)											
(一般貨物船)											
(専用貨物船)											
(自動車専用船)											
(旅客船)											
その他の外国籍船	2	1									3
(タンカー)	(1)	(1)									(2)
(コンテナ船)											
(LPG船)											
(LNG船)											
(一般貨物船)	(1)										(1)
(専用貨物船)											
(自動車専用船)											
(旅客船)											

※1 護衛開始及び終了の日は、日本時間。

※2 表中()内の計数は、各回の護衛対象船舶における日本籍船数、我が国運航事業者が運航する外国籍船数及びその他の外国籍船数の内訳。